

## Eマーク付燃料タンクの「取付けおよび使用時のご注意」

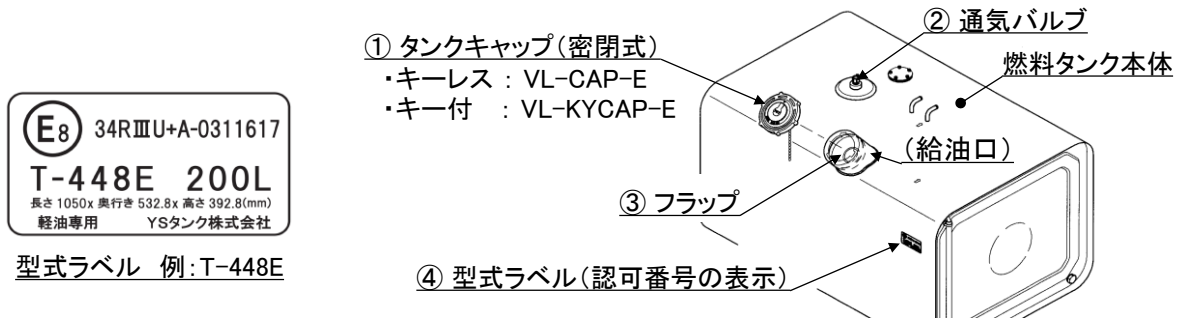
この度は弊社Eマーク付<sup>※1</sup>燃料タンクをお求め頂きありがとうございます。  
 本品の性能を発揮させるために、取付けおよびご使用に際しましては下記に十分注意して頂きますようお願い致します。(本書はEマーク付YS燃料タンクを取付けられたお客様に必ずお渡しください)

<sup>※1</sup>UN-No.34(協定規則第34号)のパートⅢの技術的な要件の基準に適合したもの

### 記

#### 1. Eマークへの適合のための改良箇所 (燃料タンク型式記号末尾が「E」のもの)

- ① タンクキャップの密閉化 …… タンクキャップからの燃料の漏れ防止
- ② 通気バルブの取付け …… 燃料タンク内の過剰圧の補正及び転覆時の燃料漏れの抑制
- ③ 給油口内へのフラップの取付け …… タンクキャップが無くなった場合の過剰な燃料漏れ防止
- ④ 型式ラベルへのEマーク認可番号の表示 …… 認可番号の表示義務があるため



#### 2. 取付け時の注意事項 …… 2/2の〔Ⅰ〕、〔Ⅱ〕参照

- (1) Eマーク付燃料タンクの車両への取付けは、型式に適合した従来のステー、バンド、(保護板)を使用してEマーク無の燃料タンクと同様の注意事項(別添の「取付け時のご注意」)に従って取付けてください。
- (2) 燃料タンクを取付ける場合は、燃料タンクの近くに突起した部品等がないことを確認してください。
- (3) 通気バルブのビニールキャップ(黄)は必ず取外し<sup>※2</sup>、燃料タンクに付属の通気用ホースを通気バルブの連結管に確実に差し込み(ホースバンドは不要です)、燃料がにじみ出た場合に通気用ホースの端末より車両側の排気管の上に落下しない位置に結束バンドとマウントベース(各2個付属)にて固定してください。なお、通気用ホースを固定する場合はステー・バンドとの干渉や結束バンドの締め過ぎによるホースのつぶれ<sup>※3</sup>がないことを確認してください。(※2、※3 燃料の吸い込み不良や燃料タンクの変形の原因となります)
  - ・フィードパイプの防塵用のビニールキャップ(黄)と保管時の通気用にリターンパイプに取付けていますビニールホース(透明)も合せて取り外してください。
  - ・通気ホースの差し込みが困難な場合は連結管に石鹸水を塗布するかホースの先端をドライヤーで温めてください。
- (4) 通気バルブは緩め方向(反時計回り方向)には絶対に回さないでください。(燃料漏れの原因となります)向き合わせ等で回す場合は、増し締め方向(時計回り方向)に30°までとしてください。
- (5) Eマーク付燃料タンク本体の改造は絶対に行わないでください。(認可の適用外となります)
- (6) 弊社が準備していますオプション部品(新規設定のキー付密閉またはキーレス密閉キャップ及び従来のユニットゲージ、連結用コック)は取付けて使用することは可能です。
- (7) 型式ラベル(認可番号)は表示の義務があるため絶対に剥がさずに、燃料タンクや車両の下回りを塗装する場合は型式ラベル部分に塗料等が付着しないように必ずマスキングを行ってください。

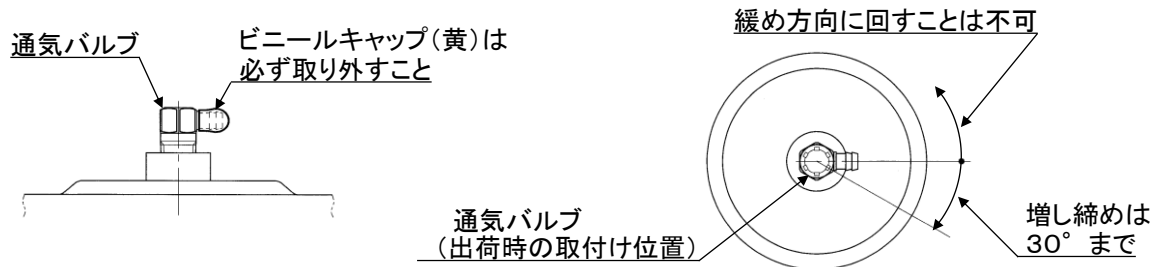
#### 3. 使用時の注意事項

- (1) 認可は燃料タンクとタンクキャップの組合せで取得していますので、弊社製の密閉式タンクキャップ以外は取付けないでください。(通気穴付のタンクキャップを本燃料タンクには絶対に取付けないでください)また、このタンクキャップをEマーク無の弊社製及び他社製の燃料タンクには取付けないでください。なお、この密閉式タンクキャップにはEマーク無の弊社製燃料タンクへの誤組付けを防止するために「誤組付け防止プレート」を取付けていますので、給油口に対して1箇所方向しか取付けはできません。2/2の〔Ⅲ〕に従って給油口に確実に取付けてください。(不十分な取付けは、燃料漏れの原因となります)
- (2) 燃料給油時は給油ノズルを給油口内のフラップに対し無理な方向には挿入せずに、給油が自動停止する所までとしてください。(継ぎ足し給油はしないでください)
- (3) 型式ラベルを破損してしまった場合は、購入先にご相談ください。(認可番号の表示義務があります)

上記注意事項を遵守して頂き、取付け及びご使用をお願い致します。

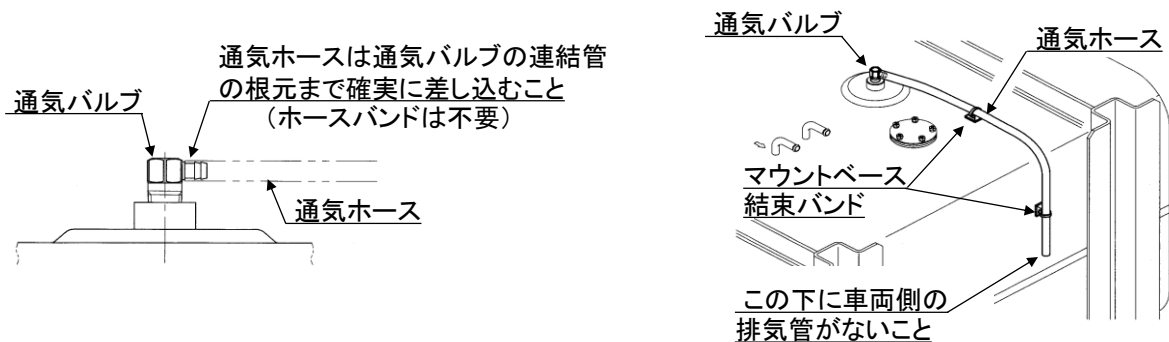
### 〔Ⅰ〕通気バルブに関する注意事項

- ・弊社出荷時に防塵用として通気バルブの連結管部に取付けていますビニールキャップ(黄)は燃料タンクを取付ける前に必ず取り外してください。(燃料の吸い込み不良や燃料タンクの変形の原因となります)
- ・通気バルブは弊社出荷時の取付け位置から緩め方向(反時計回り)には漏れの原因となりますので絶対に回さないでください。角度調整等で回す場合は、増し締め方向(時計回り方向)に30°までとしてください。



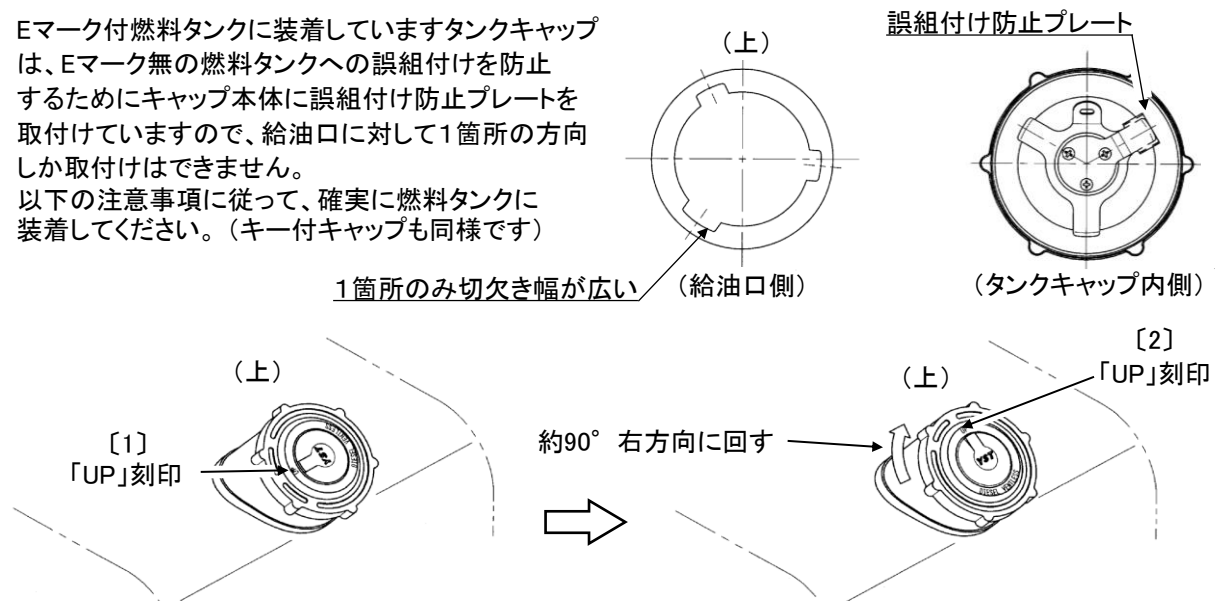
### 〔Ⅱ〕通気ホース(燃料タンク本体に別添)の取付けに関する注意事項

- ・通気ホースは、通気バルブの連結管の根元まで確実に差し込んでください。(ホースバンドは不要です)
- ・通気ホースは結束バンドとマウントベース(各2個付属)で下図を参考に振れ止めをして、ホース端末下部に排気管のない位置に適宜固定してください。(結束バンドの締め過ぎ等によるホースのつぶれに注意)



### 〔Ⅲ〕Eマーク付燃料タンクのタンクキャップ(密閉式)装着時の注意事項

Eマーク付燃料タンクに装着していますタンクキャップは、Eマーク無の燃料タンクへの誤組付けを防止するためにキャップ本体に誤組付け防止プレートを取付けていますので、給油口に対して1箇所の方しか取付けはできません。以下の注意事項に従って、確実に燃料タンクに装着してください。(キー付キャップも同様です)



- [1] タンクキャップの「UP」刻印が左側となる位置で、誤組付け防止プレートを給油口の切欠き幅の広い位置に合わせてタンクキャップを取付ける。
- [2] 約90° 右方向にタンクキャップを回して、「UP」刻印が上側となる様に給油口側のストッパーで止まるまで回す。(タンクキャップの装着完了)  
※ ご使用時は「UP」刻印が常に上側になっていることを確認してください